

# 環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~  
広島県環境保健協会

佐藤 均  
広島市中区広瀬北町9番1号  
郵便番号 730-8631  
電話 082-293-1511番  
振替口座01380-2-27511  
URL http://www.kanhokyo.or.jp/

## 夏季大学、2年連続で中止に 代替で映像による情報提供に挑戦!



令和3年7月8日・9日に予定した「環境保健夏季大学(合同研修)」は、大雨の影響による公共交通機関の運休などで、参加者が安全に参集することが困難と判断し、中止しました。昨年は感染症予防対策で中止しており、2年続けて残念な結果となりました。

夏季大学では例年、1泊2日の研修プログラムを企画していますが、今年度は感染予防対策で、日帰り研修を二日間実施する計画でした。プログラムは、広島県の情報提供(高齢者プラン・海ごみに関する県計画)や海ごみの講演、7公衛協の事例発表と交流を予定していました。

撮影は、当協会地域活動支援センターの事務室や各公衛協を訪問して行いました。当日の配布資料やプレゼンテーション資料を用いて、実際に研修会で発表するときと同じような状況を設定し、情報提供をしてい

から、各発表を撮影して全公衛協に届けることにしました。これは夏季大学の歴史でも初の試みです。

また、「瀬戸内海

## 9月18日から秋の海ごみゼロウィーク 美化活動に企業を巻き込もう

皆さんはもう『瀬戸内オーシャンズ X』をご存じですか。

瀬戸内オーシャンズ Xは、広島・岡山・愛媛・香川の4県と日本財団が連携し、「調査研究」「啓発・教育・行動」「政策形成」の4つの柱を掲げ、5年間で海に流入するごみの70%

削減、海ごみの回収量10%増を目指していく取り組みです。

公衛協が実施している美化活動は、このオーシャンズ Xが呼びかける清掃・回収の取り組みであり、「啓発・教育・行動」に密接に関係し、行政や企業から大きな期待が寄せられています。

広島県は、「瀬戸内オーシャンズ X」での取り組みを『GREEN SEA 瀬戸内ひろしまプラットフォーム(通称:GSHIP(ジーシップ))』と命名し、企業や行政、県民に呼びかけ、県民の清掃活動への参加拡大やネットワークの構築を目指していく計画です(3面参照)。



海ごみを削減していくためには、製造・流通・消費など、広範な連携が不可欠です。瀬戸内海に流入する海ごみは、年間約4,500トと言われ、そのうち、陸域から流入する量は66%の約3,000ト(2010日本沿岸学会誌)とされています。つまり、海ごみを削減

するためには、陸域での発生抑制や美化活動が必要不可欠なのです。9月18日から26日は秋の海ごみゼロウィークです。

この取り組みをきっかけに、今後、地域の美化活動に近隣企業の社員の参加や海ごみに関する啓発資料や教材の作成などが計画されています。

この取り組みは、公衛協活動の周知や活動を盛り上げる大きなきっかけになります。この機会に、住民や企業が参加しやすい仕組みづくり、公衛協活動を盛り上げていきましょう。

(地域支援課)

### ②呉市安浦地区公衛協 昔の風景画と今を比べる健康



撮影は、当協会地域活動支援センターの事務室や各公衛協を訪問して行いました。当日の配布資料やプレゼンテーション資料を用いて、実際に研修会で発表するときと同じような状況を設定し、情報提供をしてい

ます。事例研究にお役立ちください。



当協会ホームページにリンク

尾道市公衛協に出張収録(上)、当協会ホームページに公開している公衛協の事例発表ページとQRコード(中、下)

### きんせんか 琴線歌

最近の夏の暑さは激しく、「熱中症を防ぐために水分を取りましょ」とよく耳にします。健康のために水を飲んでい

る人もいます。しかし、水が多くなり、気・血・水のバランスが崩れる水毒という病態があることをご存じでしょうか。水毒は、医学部と薬学部で教える漢方

## 水毒という考え方もある

が使われる病態で、めまい、頭痛、立ちくらみ、雨の日

に調子が悪いなどの症状が出てきたりします。この水毒のなかで、フクロウ型体質(夜型体質)と呼ぶ症状があり、症例が多いので紹介します。

水毒の症状に加えて、朝に起きられない、朝起きてもはぼーとして何

もできない、そして、午後は元気で、仕事は夕方から夜にはかどるなどの症状です。小中学生から症状が出現

し、30歳代が最も強く、40歳代以後でだんだん少なくなりますが、検査異常はなく、不登校と間違えられることもあります。症状が長年続くので、体質のように思われますが、水毒を治す茶桂朮湯(りょうけいじゆつかんとう)などを飲むとスッキリと良くなる場合があります。我慢せずに漢方薬で治療してみてください

い漢方には西洋医学にない素晴らしい知識、治療方法がたくさんあり、西洋医学との併用で素晴らしい治療が期待できますので、ぜひ漢方の恩恵を受けてください。最後になりましたが、くれぐれも自愛いただき、コロナ禍の酷暑、この危機を乗り越えてください。

広島国際大学薬学部漢方診療学・広島大学病院漢方診療センター責任指導医 中島 正光



## 一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)  
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんほきよう 検索  
基本理念 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~  
私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。



# 回収・処理・再資源化、そして発生抑制へ 社会システムをつくれれば解決可能

講演主旨



元放送大学岡山学習センター  
客員教授 磯部 作 氏

海ごみ問題の中で、プラスチック類の問題解決は、喫緊の課題です。7月4日、日本財団を中心に岡山・広島・香川・愛媛の4県が合同で、流入ごみを減らそう、海底ごみの回収量を10%増やそう等、5年計画15億円で取り組む「瀬戸内オーシャンズX」というプロジェクトのキックオフイベントが開催されたところでした。

広島県の海岸漂着ごみは、2018年に約72トンで、うち86%がプラ系ごみでした。西部海域はカキ養殖に関するごみが三分の二を占めており、広島県の特長事情でしょう。宮島(厳島)だけを取り上げても東西で異なっています。広島市に向いている東側では、太田川から流入したであろうトレーやペットボトルが多いです。

海ごみの約8割は陸上起源です。環境省の試算だと、約一万立方メートル漂流しているとのことでした。

漂着ごみについては、数千トンから7~8千トンくらいだと思います。瀬戸内海では、季節風の影響で四国側にかかり漂着しています。燧灘のあたりでは、東側の海岸は夏に増加し、西側は冬に増加します。

海底ごみを調査すると、大阪湾、児島湾等の政令指定都市近郊に多くありました。潮流によって運ばれるごみは、淡路島沖が深くなっているため、大阪湾だと兵庫県側にたまるようになっているのではないかと推測しています。

陸域からのごみの流入が一番多いのは災害時・洪水時です。西日本豪雨災害時には、わずか3週間不足の間に、年間回収量の7割が流入したと、国土交通省から発表がありました。防災だけでなく、ごみの視点からも、流域治水から流域管理への転換が必要です。

海ごみの影響は、生物、景観悪化、環境破壊、航行障害そして漁業被害と多岐にわたっています。漁師が、網を引き揚げた際にごみの分別に掛かる時間単価の損失だけでなく、身体に大きな負担があります。

マイクロプラスチックについては、東京湾で捕れたカ

タクチイワシの8割近くの内臓に入っていたというデータや、人間の胎盤に入っていたという海外の研究結果が話題になりました。吸着しているPCBの研究では、魚介類を取り込んで人への暴露が懸念されるという結論から、環境問題が非常に長いスパンで存在していることが分かります。

高度経済成長期以降、プラスチックはこれまでに世界で約80数億トンが製造されています。今使っているものが海へ流出すると、2050年には、海にいる魚の量と同じになる計算です。日本は昨年になってようやくレジ袋有料化が始まりました。2019年G20大阪サミットで、海に流出するプラスチックごみを2050年までにゼロにするとありますが、国民にライフスタイルの変革を促すだけでなく、製造・流通業界も、生分解性素材やバイオマス素材を使う等の変換が必要です。

『まずは回収、そこから処理・資源化、そして発生抑制へ』回収ももちろん大切ですが、その後が重要です。管轄者が責任をもって海ごみを回収し、国や県による処理費用の負担が必要です。2018年の海岸漂着物処理推進法の改正や、瀬戸内海環境保全特別措置法の改正により、国や地方公共団体の責務が明記されるようになってきました。

河川から流入するごみの対策では、樋門や堰などで回収する必要があります。管理不足のごみ集積場等の影響も大きいですが、アドプト事業など日常的に街をきれいにする体制が整っていれば、十分抑えることができます。

海ごみ問題は、社会システムをつくれれば解決可能だと思っておりますし、解決しなければならぬ問題です。行政、企業、市民、それぞれの立場で、大量生産・大量流通・大量販売・大量消費・大量廃棄の社会システムを変える必要があります。また、それは地球温暖化防止につながりますし、豪雨災害の防止にもつながります。「一貫した流域管理」によりさまざまな問題が一気に解決できると考えています。(文責：地域支援課)

## 河川から流入するごみの対策

- ・海ごみは河川から流入したごみが約8割だけに、河川からのごみの流入阻止を河川流域全体ですることが必要。
- ・一級河川は管理主体の国土交通省、二級河川は都道府県、準用河川、普通河川は市町村が、河川敷の清掃、ダムや堰、樋門などでの回収を行い、ごみを海に流入させないことが非常に重要。用排水路も。
- ・洪水時に海に流入する倒木の撤去や間伐など、山を荒らさないことが必要。山川里海の一体的な管理を。
- ・豪雨による洪水を発生させない地球温暖化対策も。



# いつでも見られる教材の開発へ

## 事例発表や講演の動画を公開

令和3年度の合同研修『第59回環境保健夏季大学』は、大雨の影響で中止となりまして。今年は、広島県から

の情報提供や、海ごみ問題についての講演、健康づくり・環境づくりのユニークな活動を展開している公衛協の

実践事例発表など、さまざまな発表等の後に

また、発表等の後にワークシoppや意見交換を通じて学びを深めることもできず、せっかく発表内容だけでも共有したいと考え、発表の様子を撮影し、公

衛協の取り組みを当協会のホームページで閲



収録データを編集ソフトに移し音量や明るさを調整する職員(上)、動画を掲載したホームページにつながるQRコード(左)



覧できるようにしたもので、エピソードを交えて少し紹介します。

【呉市安浦地区公衛協(健康づくり)】

安浦地区公衛協は、

昔の風景画とウォーキングを結び付けた取り組みを展開しています。昔の風景画と今の街並みを比べながら歩くもので、健康づくりはもろろん、わが町の事を知ってもらうことにもつながっています。まちづくり協議会や自治会と連携した取り組みです。

づくりセンターで行いました。公衛協の企画推進部長である山田賢一さんと、地域おこし協力隊の二神愛実さんに出演いただきました。

をテーマに講演会や美化活動を展開しています。公衛協で取り組んでいる河川清掃や不法投棄防止の取り組みを収録しました。環境と健康の「ミニティ活動



持ち込んだ撮影機材を準備して、立ち位置など調整

初の出張収録であったこと、また小道具も使ったため、3回も取り直してしまいました。

◆ 未収録の事例もありませんが、現在、尾道市公衛協、呉市安浦地区公衛協、海田町公衛協、安芸太田町公衛協の4

件の発表動画を掲載しています。併せてDVDにして公衛協事務局に配布しています。

ぜひご覧いただき、今後の公衛協活動に活かしてください。

準備いただいた資料を映して本番撮影中。



(地域支援課)

# 環境保健夏季大学 広島県からの情報提供

## 健康 社会活動で要介護認定率半減も 環境 山く海底まで広域的なごみ対策を

### 「第8期ひろしま高齢者プランの概要」

広島県の人口は1998(平成10)年をピークに減少に転じており、2040年には生産年齢人口がピークの1993年から60万人減少し135・9万人になる一方で、高齢者

人口は過去最大の86万人となり、高齢化の進行で、入院患者数、要支援・要介護認定者数、認知症患者数、医療費、介護給付費の増加が予想されています。

夏季大学では、公衛協活動に関わる県の政策を知り、活動に活かそうと、健康福祉局健康づくり推進課の本曾参事から「第8期ひろしま高齢者プランの概要」を、環境県民局環境保全課瀬戸内海環境戦略グループの島主査から、「広島県のごみ対策」について、情報を提供していただきました。

広島県では、県民一人ひとりが夢や希望に挑戦し、欲張りなライフスタイルを実現できるように、保健・医療・福祉関係計画の一体的推進を進めています。令和3年3月に策定した「第8期ひろしま高齢者プラン」では、

広島県では、県民一人ひとりが夢や希望に挑戦し、欲張りなライフスタイルを実現できるように、保健・医療・福祉関係計画の一体的推進を進めています。令和3年3月に策定した「第8期ひろしま高齢者プラン」では、

高齢者プランでは、①人生100年時代に健やかに生きがいを持って暮らすために、高齢者が身近な地域で運動を継続しやすい環境づくりを推進、②「健康経営」の考え方を広く浸透させ、実践企業を拡大、③社会参加を含むフレイル対策を通じて介護予防を推進、④地域ケア会議を活用した効果的な介護予防の取り組みの拡大を目指し、

の取り組みの拡大に取り組みます。令和7年度末の長期目標は、要支援1・2及び要介護1・2の認定率を全国平均以下、「通いの場」の設置数を4千750カ所(令和元年度末・1千657カ所)、「通いの場」の参加者数9万5千人(同・3万6千122人)、高齢者人口に占める「通いの場」の参加者の割合11・4%(同・4・4%)です。フレイル対策に「通いの場」は効果的であり、住民自身の積極的な参加と運営による自律的な拡大を目指し、

後期高齢者や要支援者でも行えるレベルの体操などを実施します。「通いの場」で継続して体操に取り組むことにより、体力測定の結果に改善がみられています。また、「通いの場」に参加することで要介護認定率が半減、認知症のリスクが3割減といった効果がみられています。公衛協の取り組みも「通いの場」同様、フレイル予防効果があると考えられます。活動の継続に期待します。

# 第5次広島県廃棄物処理計画策定

## 住民の皆さまは分別や回収ルールの徹底を

世界的な資源・エネルギー需要の増大を背景とした「循環経済」への関心が高まっている中で、本県の廃棄物の再生利用は、長期的に進んできたものの、近年は改善の余地が小さくなっており、今後ターゲットを明確化しながら、資源循環サイクルを拡大する必要があります。

このような社会情勢に対応した取り組みを進めるため、本県は、第5次広島県廃棄物処理計画(計画期間:令和3年度~令和7年度)を令和3年3月に策定しました。本計画では、新たな視点・ポイントによる施策のうち、特に注力

世界的な資源・エネルギー需要の増大を背景とした「循環経済」への関心が高まっている中で、本県の廃棄物の再生利用は、長期的に進んできたものの、近年は改善の余地が小さくなっており、今後ターゲットを明確化しながら、資源循環サイクルを拡大する必要があります。

世界的な資源・エネルギー需要の増大を背景とした「循環経済」への関心が高まっている中で、本県の廃棄物の再生利用は、長期的に進んできたものの、近年は改善の余地が小さくなっており、今後ターゲットを明確化しながら、資源循環サイクルを拡大する必要があります。

### 【新たな視点・ポイントによる横断的施策(抜粋)】

①デジタル技術を活用した資源循環の促進	②プラスチック対策の推進	③適応力のある廃棄物処理体制の構築
<p>① デジタル技術を活用した資源循環の促進</p> <p>② プラスチック対策の推進</p> <p>③ 適応力のある廃棄物処理体制の構築</p>	<p>① デジタル技術を活用した資源循環の促進</p> <p>② プラスチック対策の推進</p> <p>③ 適応力のある廃棄物処理体制の構築</p>	<p>① デジタル技術を活用した資源循環の促進</p> <p>② プラスチック対策の推進</p> <p>③ 適応力のある廃棄物処理体制の構築</p>

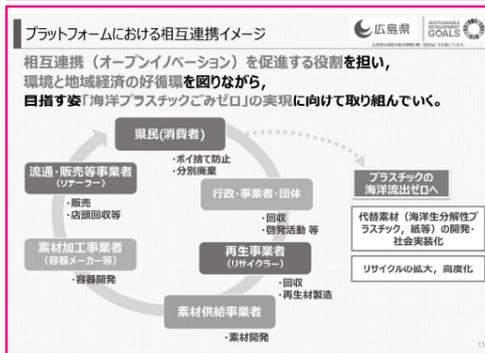
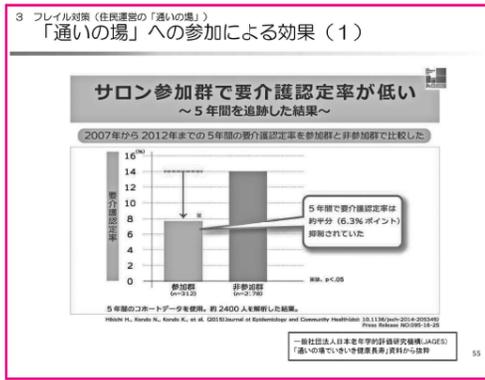
推進するためには、一人ひとりの行動が重要です。ごみの分別や回収ルールの順守、店頭回収への協力、ワンウェイプラスチック(広島県循環型社会課

### 「広島県のごみ対策」

海洋プラスチックごみによる環境汚染が世界的な問題となっており、広島県においても実効的な対策を強化するため、6月23日、湯崎知事が「2050年輝くGREEN SEA 瀬戸内ひろしま宣言」を発表しました。この宣言は、第5次広島県環境基本計画に掲げる「2050年までに、新たに瀬戸内海に流出するプラスチックごみの量をゼロとする」ことを目指し、生分解性プラスチック等の開発・普及促進、資源循環の促進およびプラスチックごみの回収・清掃など、瀬戸内

山県、香川県、愛媛県と歩調を合わせた取り組みがスタートしており、山から海底まで視野に入れた広域的な取り組みとして進めます。

海洋プラスチックごみは、日常生活や事業活動から発生しているため、原材料の見直しや流通過程でのごみの削減、消費活動における適正な廃棄物の処理、それでも発生するごみの回収や清掃など、一人ひとりがライフスタイルや事業活動を見直していくことが求められています。次世代へ、美しく恵み豊かな瀬戸内海を継承していくために、皆さまのご理解とご協力をお願いします。(地域活動支援センター



詳細は、広島県のホームページをご確認ください

環境協の  
環境生活  
センター  
②③ 環境分析課

# PFOSとPFOAって知っていますか 新たに規制される化学物質の分析



PFOSは、かつては特殊な泡消火剤の成分として使われていました



PFOAは、かつてはフッ素加工のライパン製造時に使われていました

私たちの生活は、多種多様な化学物質の恩恵を受けて、便利になっています。これらの化学物質の中には、使用方法を誤ると甚大な被害を及ぼすものがあることも事実です。今回は、最近、問題になっている有機フッ素化合物について紹介します。有機フッ素化合物の一種であるペルフルオロオクタンスルホン酸(以下、「PFOS(ピー・フォス)」という。)及び「PFOA(ピー・フォア)」という。)は、独特の性質(水や油をはじく、熱に強い、光を吸収しないなど)を持つことから、はっ水剤、消火剤、コーティング剤など、多様な用途で用いられてきました。しかし、環境中で安定して存在し、生物への高い有害性を示すため、世界的に規制の対象となってきました。国内でも2018年から

製造・輸入が禁止され、廃絶へ向けて動き出しています。2019年に環境省が実施したPFOS及びPFOAの排出源となり得る施設の周辺環境の調査では、13都府県の37地点において目標値の超過が確認されました。2020年には、「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準」の要監視項目に追加され、指針値として「0.00005mg/L以下」と定められました。この指針値は、非常に低い数値ですが、実際の分析では、さらに低い数値まで測定することが要求

されます。PFOS、PFOAは、暮らしの身近なところで、消火器やビルの駐車場などの消火設備の消火剤として利用されてきました。一度利用してしまうと環境中に拡散し、回収は困難で、現在、PFOS、PFOAを含まない消火剤に更新が進められています。不安に思われる方は保健所にご相談ください。当協会では、このように高度な分析技術が要求される微量分析において、これまでに培った技術と知識に新しい技術を取り入れながら、化学物質による環境リスクの少ない安全で安心な社会づくりに貢献していきます。(環境分析課 三井裕美)



LC-MS/MS 法による分析



第一回目は、環境生活センター環境保全課の中西課長補佐です。中西さんは1992年4月に当協会に入職し、生物調査課(現在の環境保全課)に配属され、現在に至るまで生物調査に携わっています。中西さんは、チヌのフカセ釣りの名手で、その世界で知らない人

## チヌフカセの名手

### 海釣りでの経験を生物調査に



環境保全課 / 中西

はいないほど有名です。全国や地方の釣りの専門誌で中西さんを見ないことはありません。4月に90回程度、瀬戸内海を中心に山陰、九州、四国はもちろん、大阪や東北まで釣行しています。子ども頃に釣りを始め、大学生の時にチヌ釣りを始めました。チヌは「大胆かつ

繊細」と言われ、時に難しく時に簡単に釣れる憎めない魚です。常に考えながらアプローチし、トライ&エラーの繰り返しで釣果率が上がるのも魅力です。身近な波止でも50%以上を超える大型が釣れるそうです。業務で生物調査を行うとき、対象生物の生活史に合わせて調査時期を設定することが大切ですが、

行すると、年ごとの気候や季節変化の違いを肌で感じる事ができます。業務で生物調査を行うとき、対象生物の生活史に合わせて調査時期を設定することが大切ですが、

中西さんは大会に参加し、運営に関わりながら、全国に友人ができ、世界が大きく広がりました。その友人は業種や職種、社会的立場等

が多岐にわたっています。この人脈からは、仕事をを行ううえでも、有益な情報やアドバイスを得ているそうです。中西さんのチヌのフカセ釣りは、単なる趣味の域を超え、中西さん

の人生を広く豊かにするもので、またその釣りを通じて得た自然や生物に対する深い洞察や幅広い人脈は、当協会の生物調査にも大きく貢献しています。(総務課 森道史)



竿を目いっぱいならせてチヌとやり取りをする

## 漢方の歴史 148処方保険適用に



漢方は、古来より続く日本の伝統医学です。今では約9割の医師が漢方薬の使用経験がありますが、実は一時は絶滅しかけていたのをご存じでしょうか。漢方は、5世紀ごろ日本に伝わった中国医学をもとに、日本人の体質や気候に合わせて日本独自の発展をとげてきました。「漢方」という言葉は江戸時代後期に入ってきたオランダ医学「蘭方(らんぼう)」に対する呼び方として使われるようになりました。明治時代に入ると、西欧化により西洋医学を学んだ者だけが医師免許を取れることになりました。この漢方排除に対し、漢方医の存続運動が起こりましたが願いはかなわず、漢方は衰退していきました。しかしその後もごく一部の人間によって民間レベルで漢方は生き続けていました。1960年代に入り、相次ぐ薬害

や公害病の発生による西洋科学への不信感もあり、西洋薬一辺倒の懸念が高まってきました。漢方の復興への理解者も得られ、1976年以降多くの漢方エキス薬が薬価収載され、現在148処方が保険適用で処方できるようになりました。そして2001年には、医学教育に和漢薬の知識が必修となるまでに復活しました。漢方と西洋医学では診断と治療の考え方が全く違うので、西洋医学では治せない病気でも漢方で容易に解決できることがあります。本来なら、漢方薬を処方するには漢方の教育が必要ですが、大学では学んでいないため、ほとんどの医師が独学です。ただ、最近では大学で漢方に触れる機会があり興味を持つ若い人が増えています。自分の専門分野だけでもいいので、漢方を勉強する医師が増えることを願っています。(健康科学センター 診療所長 武生 英一郎)



# 自覚症状が現れにくい病気も多い 午後ドックもご利用ください



正しく体温が測定されると、小型プリンターから印字されたシートが出てくる

新型コロナウイルス感染症が気になって、受診を控えている方はいらっしゃいませんか。自覚症状が現れにくい、そんな病気は少なくありません。だからこそ、「コロナ禍でも定期的な健診で健康管理を行うことが、健康維持の第歩です。」

健康クリニックでは、健診実施時の新型コロナウイルス感染症対策に努めています。入口には、体温測定を行い、受診者の健康状態を確認します。発熱があるなどの場合は、後日、体調が回復してからの受診をご案内いたします。

この度、サーモグラフィカメラ搭載の検温モニターを設置し、非接触でスピーディに検温が可能となりました。マスクの着用有無をチェックする機能もあります。



マスクをしていない状態で測定器の前に立つと、マスクの着脱状況を知らせてくれる

「密集、密接」を避けるため、受付時間の分散など、受診者間の距離を確保するとともに、健診に要する時間を可能な限り短縮しています。お食事付コースのは、1日コースや婦人科付コースの方を除いて、食事をQUOカードの提供に変更し、できるだけ早く終了のご案内をしています。

また、比較的人数の少ない13時以降に受付をする「午後ドック」は、密を回避し、ゆっくと落ち着いた受診ができるため、おすすめです。キャッシュレス決済も導入しました。お客さまの利便性の向上と、つり銭の手渡しを減らすことが目的です。クレジットカードのみならず、交通系の電子マネーやW A O N、PayPayなどもご利用いただけ、受診者の皆さまから好評です。

さまざまな感染防止対策を講じておりますので、皆さまも受診の際に、マスクの着用、施設入館時のアルコール消毒液による手指消毒、または手洗いの実施にご協力をよろしくお願いいたします。

（施設健診課 杉岡敦子）

県は、食品衛生基準を満たした製造・加工施設について、独自に認証する制度を実施しています。適合した施設は、商品に『認証マーク』を貼ることができます。当協会は認証機関として、食品衛生管理の認証・更新審査や指導などを行っており、このシリーズでは、当協会が認証した事業者の声を紹介し、食品衛生管理の重要性を伝えていきます。



■業務の内容は？  
ひじきやかめなどの海藻を使った、ソフトふりかけを中心に製造しています。いわゆる顆粒状のふりかけではなく、栄養価のある素材感の強いものを目指して商品づくりを行っています。



■認証を受けようと思っただけじゃあ、製造工  
お客さまに、製造工程や衛生管理について話をするとき、「社内独自の取り組みをしてる」という表現でしか返答できませんでした。弊社との価値観のずれを感じることも多かったです。

②6 有限会社ユタカ食品  
登録日:2021年6月29日  
所在地:呉市豊町大長6360  
創業:1989年4月10日  
話し手:代表取締役社長 須賀守様

も従業員の間のさまざまなルール化が必要だと感じていました。認証を受ければ、そのどちらにおいても基準が明確になるので、取得することになりました。

ことで、技術レベルのばらつきが少なくなってきました。

■今後のステップアップ  
平均年齢30代前半の若い組織ですので、まず、今回の認証で基礎固めをし、その後、数年間運用しながら、従業員の意識や設備の改善を実践し、より上位

また、会社のホームページに掲載するなど、認証マークも使い方もっと良くなるのではないかと期待しています。

■消費者の皆さまへ  
瀬戸内海のご真ん中にある島で、ものづくりをしている企業として、新商品「瀬戸内のおいづき」では、瀬戸内海産ひじきの使用をはじめ、国産にこだわって製品づくりをしています。高齢化社会の中、栄養価の高い、素材感の強いものをこれからも提供したいと思っています。

の認証へ向けて検討したいと思っています。また、会社のホームページに掲載するなど、認証マークも使い方もっと良くなるのではないかと期待しています。

## 話題の健康づくり アラカルト 39 階段の利用

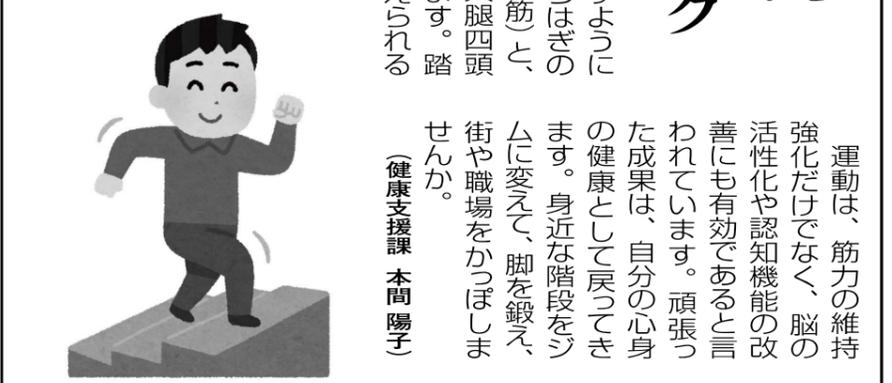
いつまでも自分の足で歩き続けるために、加齢とともに低下する筋力を維持、強化することは大切です。運動することで多くの恩恵があることを知りながら、「時間を作るのが難しい」という理由で運動を始められない方がおられます。そんな時は、身近にある階段の利用をおすすめします。

時、職場でも手軽に利用できて効果の高い運動が階段昇降です。屋内であれば、天候に左右されず、いつでも行うことができます。階段を上ると、平地を歩くより早く脚の筋肉に負荷がかかります。これは、階段の方が平地を歩くよりも股関節の動きが大きく、体重の負荷が増えるからです。平地歩行を1とした場合、「階段をゆっ

くり上げる」では約1.3倍、「階段を速く上る」では約2.9倍のエネルギー消費となります。

かかとを浮かすようにすると、ふくらはぎの筋肉(下腿三頭筋)と、ももの前面の大腿四頭筋が刺激されます。踏み込み方で鍛えられる筋肉が変化します。腹筋・背筋も意識して、上半身を安定させると腰痛の予防にもなり、体幹も鍛えることができます。

## 運動には身近な場所を利用 一段二段がトレーニング



運動は、筋力の維持強化だけでなく、脳の活性化や認知機能の改善にも有効であると言われています。頑張った成果は、自分の心身の健康として戻ってきます。身近な階段をジムに変えて、脚を鍛え、街や職場をかつぼしませんか。

(健康支援課 本間陽子)

# 令和3年度新規養成研修スタート 地球温暖化防止活動推進員

今年度も、地域における温暖化防止のための情報提供や普及啓発活動、地球温暖化対策地域協議会のマネージメントなどのリーダー的役割を担う「地球温暖化防止活動推進員」の養成研修がスタートしました。4つの地球温暖化対策地域協議会と、1つの公衆衛生推進協議会から24人が参加し、7つのグループに分かれて研修していきます。

今年度の企画テーマは、フードロスの現状調査やフードバンク活動などの食品ロスをテーマにしたものや、オリジナルの紙芝居・歌・ダンスを創り、子どもから大人まで幅広く意識啓発を図るもの、備蓄品で「工」&「防」災クッキングを広めるものなどです。地域住民に、地球温暖化や環境問題に興味関心を持ってもらい、楽

まざまな功績のうち、市主催の水辺・海辺教室を受託し、水環境とのふれあいを通じて地域の自然や環境を考えるきっかけづくりとなる学習活動を実施していることが、高く評価されました。

## 【三原市公衛協】 環境大臣表彰受賞

三原市公衆衛生推進協議会が、地域環境の美化に関して、多年にわたり顕著な功績のあった者・団体として「環境省地域環境美化功労者表彰」を受賞されました。この賞は、環境省が毎年6月の環境月間にあわせて、環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関して、顕著な功績があった者(又は団体)に対し、その功績をたたえるため、環境大臣が表彰するものです。令和3年度は全国で百十件(39名、72団体)が受賞されました。



表彰状を手にする陶会長(左から2人目)と岡田三原市長(右から2人目)

これまで築かれた

環境省による表彰式は、今般の状況を踏まえ中止とされたことから、7月21日、三原市役所にて岡田吉弘市長による表彰伝達式が行われました。今後、益々の活躍を期待するとともに、他の公衛協への良い刺激になればと思います。

(地域支援課)



グループに分かれて実習

### 専門研修開催のお知らせ(10月)

10/13(水)「防災・減災コース」(広島市)

10/14(木)「防災・減災コース」(福山市)

いざというとき、公衛協はどのような役割で地域の環境・健康を守ることができるか、役割を發揮するために必要なモノや知識は何かを考え、今後の活動につなげます。

(地域支援課)

### 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、 未来のために、いま選ぼう。



1回で受け取りませんか

「COOL CHOICE」とは、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買い替え」、「サービス利用」、「ライフスタイルの選択」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

例えば、CO<sub>2</sub>排出量の増加を招く宅配便の再配達を防ぐため、できるだけ1度で荷物を受け取りませんか。再配達のトラックから排出されるCO<sub>2</sub>の量は年間でおおよそ42万トン(2015年度国交省調査)と推計されており、宅配便の再配達は地球環境に対しても負荷を与えています。



スマートフォンやタブレット端末で、左のQRコードを読み取り、COOL CHOICE ホームページ内の登録画面で賛同をお願いします。

(脱温暖化センターひろしま・環境省)

### 健康クリニック

#### 全国労働衛生団体連合会功績賞

当協会・健康科学センターの新里三裕香主査(臨床検査課)(下写真・前列右)が「労働衛生関係の業務に20年以上従事し、その業績が特に顕著で他の範とする者」として(公社)全国労働衛生団体連合会の「功績賞」を受賞しました。



表彰式は「コロナ禍により中止となり、当協会では授与式を行いました。協会役員一同、新里主査の今後の活躍に期待します。」

## 令和3年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

### 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和3年度で62回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金  
総額(円)

# 24,748,525円

(令和3年度年間実績)

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	988,400	74.4
海田町	1,957,000	84.8
熊野町	0	0
坂町	0	0
江田島市	1,472,800	84.0
竹原市	0	0
大崎上島町	0	0
大竹市	1,800,000	74.1
廿日市市	2,842,560	85.5
廿日市市大野	2,580,500	100.0
廿日市市佐伯	282,350	79.0
廿日市市吉和	43,200	78.2
廿日市市宮島	160,100	89.4
安芸太田町	0	0

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町	0	0
安芸高田市	406,790	20.3
東広島市	0	0
三原市	1,337,702	91.3
世羅町	153,980	15.1
尾道市	2,541,200	59.6
福山市	6,812,330	80.0
府中市	0	0
神石高原町	0	0
三次市	1,300,000	57.1
庄原市	0	0
呉市	0	0
その他	69,613	104.9
合計	24,748,525	48.8

市町別一覧表

※この表は、令和3年7月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を記載しています。

環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。◆支援グッズのご案内◆

【見えますよ!不法投棄抑止の地域づくり事業】

本事業は、ごみごみを呼ぶなど、不法投棄による悪循環を防止するため、監視カメラを活用した不法投棄防止事業を実施し、不法投棄ごみの発生抑止をねらいます。

- 防犯カメラ(本物)
- ソーラーセンサーライト
- 撮影警告看板
- 他

